

市民音楽祭

第1回の市民音楽祭が4月2日午後1時から中央公民館で開かれます。
出場グループは6団体で、器楽や、合唱など多くのプログラムが予定されており、入場は無料です

大村市政だより

発行所
長崎県大村市250番地
大村市役所
印刷所 つじ印刷所
定価 一部五円

大村市の人口
(2月末日現在)

世帯数	12,267
人口	56,683
男	27,323
女	29,360
出生	36
死亡	196
転入	33
転出	304
増減	232
	337

川や海岸での砂利取りは許可を受けてから

河川や海岸の砂利等は、国有地、官有地、民有地(民有地であった敷地が現況では河川を構成し、または海岸保全区域、溝溝区域内にないもの)をとす、許可を受ける必要がある。河川や海岸は公共的なものであり、採取のために多くの人が被害を受けることがないよう管理者は管理する義務がある。

許可を受けてから
河川や海岸は公共的なものであり、採取のために多くの人が被害を受けることがないよう管理者は管理する義務がある。

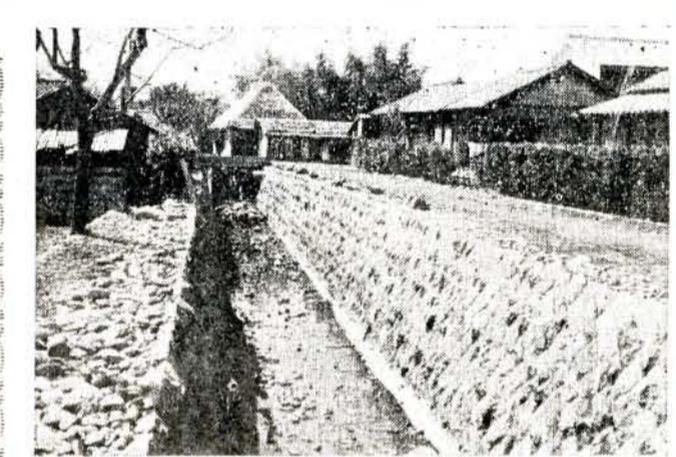
国民健康保険

四月から被保険者証を切替え

受取つたら氏名など確認を

現在使用中の国民健康保険被保険者証は、本年三月三十一日まで有効で、それ以後は使用出来ませんので、四月一日付で昭和三十六年度分の新しい被保険者証と切替えます。新しい被保険者証は、三月二十日ごろ町務連絡委員を通じて送達しますので、お受け取りをお願いします。

受取つたら氏名など確認を
いよいよ注意し、また保険の給付などが円滑にゆくようにご協力ください。



立派になった護岸の川

都市計画事業(特別失業対策事業を含む)として施行された藤の川護岸工事。昨年八月から工事を進めていたが、ほとんど完成しました。護岸は諏訪住宅東角から諏訪橋下流三十メートルまで延長百五十二メートル、水路幅四メートル、深さ二・五メートルで諏訪橋(コンクリート橋)を架け替えます。

この工事の完成で、多年大水のたびにいろいろの心配されていた付近の住宅街も、一応その心配もなくなるものと思われまふ。なお、昭和三十六年度においても引き続き下流を進行の予定です。

写真は藤の川護岸(建設課)

25日から野岳へバス運行

松原駅前より野岳県立公園まで下記のとおり県営バスが運行します(県営バス大村営業所)

大村 発	松原駅前 発	野岳 着
8時10分	8時40分	9時05分
	9時50分	10時15分
	11時25分	11時50分
	13時20分	13時45分
	16時20分	16時45分
野岳 発	松原駅前 着	大村 着
9時10分	9時30分	18時20分
10時20分	10時40分	
12時10分	12時30分	
14時30分	14時50分	
17時30分	17時50分	

期 3月25日から4月23日まで 毎日
4月29日から7月16日まで 土、日、祭
間 7月22日から9月10日まで 毎日

道路を広く使いましよ

最近自動車や原動機付自転車が著しく増加しておりますが、これらの車両を乱雑に放置したり、駐車禁止場所に駐車してしまっているものが目立つて多くなりました。また日曜日を道路に突き出したり、商品を道路まで並べたり、物件を置いたり、許可を受けずに不正に使用して、道路を狭くし、交通の円滑を阻害しているのはかりでなく、交通事故を引き起こす原因ともなっております。こうしたことをなくするため三月五日から、道路を広く使う運動を実施しております。つきのことから守っていただきご協力をお願いします。

停車および駐車を禁止する場所

- ① 停車を禁止する場所
- ② 駐車を禁止する場所

① 停車を禁止する場所
下図のとおり(左)

② 駐車を禁止する場所
下図のとおり(右)

25日から桜まつり

恒例の大村桜まつりは三月二十五日から四月十六日まで、大村公園、三城、野岳わたって、盛大に催されます。期間中は大村公園、三城公園の仮設舞台で演芸が行なわれる予定です。とくに無形文化財に指定されている黒丸餅りが披露される予定です。

(演芸の予定)

- △四月二日 瑞穂舞踊団
- △四月七日 黒丸餅り
- △四月八日 大和会舞踊
- △四月九日 富上舞踊団
- △四月九日 瑞穂舞踊団
- 9日、弓道大会

大村弓道協会は、大村桜まつりの際、第五回県弓道大会を開きますので多数参加されるようおねがいます。

△日時 四月九日午前10時
△場所 大村公園内 市営弓道場

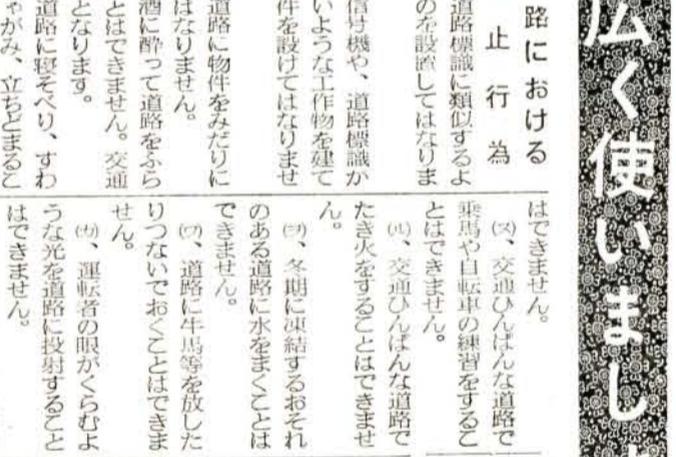
△競技 団体(四人一組)
個人(四段以上、三段以上)
△申込みは三月三十一日まで
富松神社 久田松四郎 へ
(大村弓道協会)

道路使用の許可がある場合

道路使用の許可がある場合

- (一) 道路工事、または作業しようとする者
- (二) 道路に石碑、銅像、広告、アーチ等を設けようとする者
- (三) 場所を移動しないで、

駐車禁止場所



駐車禁止場所



道路使用の許可がある場合

道路使用の許可がある場合

- (一) 道路工事、または作業しようとする者
- (二) 道路に石碑、銅像、広告、アーチ等を設けようとする者
- (三) 場所を移動しないで、

道路を広く使いましよ

本市農政の方向と対策

農政協議会が答申

：10年後の目標は：
所得年額60万円
耕地面積1.5ヘクタール

「農業は曲り角」にきている。土地制度を根幹として、自作とよくいわれますが、これいまま農業が大きな転換期に突入していることを意味しており、すなわち戦後農政改革が断行され、農村の民主化はこの

先決は経営の協業化と土地条件の整備

答申書の内容

生産政策と経営構造

昨年十月市議会、農業委員会、その他農林業関係団体の代表者で農政協議会を設置し、今後の本市農政の基本的方向およびその対策について種々検討された結果、ほぼ結論を得て、本年一月市長にその答申書が提出されました。

「土地条件の整備」農業の近代化を達成するためには、土地、技術、労働、経営規模等が整備されなければならない。資本装備の高度化、機械化、経営者の資質向上、水資源の高度利用、あるいは傾斜地農業の高度化等が必要となる。

「技術対策」また技術対策としては畜産、果樹栽培普及に伴う技術の普及、大規模経営のための機械化に伴う技術の習得、共同化推進に伴う諸施設の利用のための技術対策、あるいは労働生産性向上、経営合理化のための必要技術が必要となる。

「経営耕地」このころに本市の場合昭和三十五年の一人当り耕地面積は〇・六八ヘクタールと全国平均より狭少であり、昭和二十五年から三十五年の十年間に五百戸の農家が減少しております。

「モデル農家の設置」この農業の近代化を進めていくという事業は農地改革につく大事業であり、非常に困難なものであるが、本市産業発展のため、本市の事情に即した施策をしなければならぬ。

「小農対策」さらに小農対策としては職業の補導、学校の誘致、工場の誘致(特に労働力の吸収の大きい軽工業および農産加工場)あるいは他産業への離農あっせん、兼業収入の増加をはかり、委託会社の設置、森林の活用を推進しなければならない。

「農協の整備統一」また団体整備については現在九地区を範囲とした農業協同組合に分割されているが、企業化、協業化が進むにつれて協同組合の範囲が近代化をはばむことにもなりかねない。また機械化が進むにつれ施設や、経営に多額の資本投資を必要とするが、このためには団体の整備統一をすることが前提となり、一層その必要性が痛感される。

「農協の整備統一」また団体整備については現在九地区を範囲とした農業協同組合に分割されているが、企業化、協業化が進むにつれて協同組合の範囲が近代化をはばむことにもなりかねない。また機械化が進むにつれ施設や、経営に多額の資本投資を必要とするが、このためには団体の整備統一をすることが前提となり、一層その必要性が痛感される。



三浦中にミカン園 生徒と地元民の協力実る

三浦中学校では、昨年三浦今村山下武さんから日泊郷荒平(同校から南側五百メートル)に二十アールの土地(山林)をミカン園として寄贈がありました。昨十一月から立派なミカン園になるように育友会役員、大村市柑橘研究同委員会三浦支部会員の努力、地元の元育友会員の浄財により開墾をはじめ、ようやくこのほど整地が完了しました。ミカンの苗は日泊郷田嶋さんから百本の寄贈がありましたので、さらに百本を購入した。

生産政策と農産物価格

戦後農業政策の中心的課題の一つは食糧の国内増産であったが、昭和三十年ころを境として、この増産を中心とする生産政策に反省が迫られてきた。それは食糧農産物が過剰化の傾向を強めてきたことと、すなわち、すべての農産物を増産するということが、今後の農業経営は成り立たなくなるといふことである。政府の答申によれば「所得に弾力性のある農産物、いかにすれば将来国民の所得水準が

構造政策

農業構造の改善とは狭少な土地で農業生産を行なっている現在の零細な経営規模をもっと拡大改善しようということである。

農業近代化の推進方法

「モデル農家の設置」この農業の近代化を進めていくという事業は農地改革につく大事業であり、非常に困難なものであるが、本市産業発展のため、本市の事情に即した施策をしなければならぬ。

豚コレラが発生

本年も豚コレラ発生時期になりました。現在、長崎県は波佐見町および佐賀県、福岡県に発生しており、波佐見町の発生原因は佐賀県から導入した豚がコレラにかかっているため、これらの地域からの

向に即した基本問題の解決のための方向であります。それは本市としてはどのような基本方向及びその対策を立てるか、答申書の内容を項目順に述べてみましょう。すなわち、昭和四十五年を目標とした十九年計画で、十年後の本市農業のあるべき姿を想定してたてられたものであります。

「農協の整備統一」また団体整備については現在九地区を範囲とした農業協同組合に分割されているが、企業化、協業化が進むにつれて協同組合の範囲が近代化をはばむことにもなりかねない。また機械化が進むにつれ施設や、経営に多額の資本投資を必要とするが、このためには団体の整備統一をすることが前提となり、一層その必要性が痛感される。

国保健康者など表彰

個人二二四人と二七団体

市では昭和三十五年大村三十四年度中優良な保険納税市民健康保険納税者なら、税組合二十七団体に対しそれらに優良保険納税組合の表彰式が三月七日午後二時から中央公民館で行なわれました。この日晴れの表彰を受ける被保険者並びに保険納税組合代表者はじめ、市長ほか関係者、医師会代表ら約二百五十名が出席、大村市長の式辞があり、ついで昭和三十四年度中納税者に保険納税を納し一回も給付を受けなかった被保険者二百二十四世帯と昭和

保険納税組合

- (一) 内代表者
- 【三浦】三浦婦人会(福地キクエ)
 - 【鈴木】岩松婦人会(井上ツイ)、中上婦人会(金子ヨシエ)、藤平下婦人会(大久保啓子)
 - 【大村】下久原四(辻徳郎)、大市通(田中小一)
 - 【福重】皆同(富水小次郎)、今富(山本栄作)、野田(野田善四郎)
 - 【松原】今山(今山清美)
 - 【西大村】上諏訪二班(永石ハルエ)、池田郷(吉川あきら)、杭田津(三根光雄)、新城(戸島藤作)、古賀島(富永ツヤエ)
 - 【豊瀬】荒瀬(平原保)、原(田中惣次)、宮代婦人会(瀬川ルイ)、田下婦人会(松本タツ)、中岳婦人会(田中純子)、黒木婦人会(朝長シズ)
 - 【竹松】黒丸(下井十太郎)、藤本(下久原)
 - 【福重】皆同(富水小次郎)、今富(山本栄作)、野田(野田善四郎)
 - 【松原】今山(今山清美)

健康者(被保険者)

- 尾干代見、荒平婦人会(溝道ハル)
- 【西大村】上諏訪二班(永石ハルエ)、池田郷(吉川あきら)、杭田津(三根光雄)、新城(戸島藤作)、古賀島(富永ツヤエ)
- 【豊瀬】荒瀬(平原保)、原(田中惣次)、宮代婦人会(瀬川ルイ)、田下婦人会(松本タツ)、中岳婦人会(田中純子)、黒木婦人会(朝長シズ)
- 【竹松】黒丸(下井十太郎)、藤本(下久原)
- 【福重】皆同(富水小次郎)、今富(山本栄作)、野田(野田善四郎)
- 【松原】今山(今山清美)
- 【三浦】大市通、浜口イチ、畑中正幸、古岡栄、上野徳十、前田モセ、浜口ミツ、村崎惣馬、田崎岩雄、末長キキ、松崎、山川サ、出口繁市
- 【鈴木】山口貢、山田辰美、前田エ子、小川すみ子、中島菊太、一瀬清市、渡辺栄寿
- 【大村】(東浦)山崎謙助、田崎藤四郎、黒崎五郎、(前舟津)雄城源作、郡三太郎、古賀キクヤ、(下久原)辻徳市、藤本シユン、(上久原)中島春海、小山勝太郎、飯佐光江、浦田カメ、本田唯松、福田モミ、福原仙市、三根キヨカ、(後木場)江崎与三郎、中島タケ、宮本虎雄、三
- 岳まつ、中尾コノ、御樹国雄(須田ノ木)、西武ハル、緑川マサ、(上小路)松浦豊一、高尾ソノ、添野イチ、川尻勘一、緒方イヲ、(本小路)河内国太郎(幸町)宮崎けん介(本町二)北村清美、(大市通)木村定代、(本町二)児島鉄輔、(本町四)山口雅太郎、(伊勢町)橋本春枝、本田清子、(下波止)才木ユキ、紀内武夫、毎熊チミ、柳重吉、(長岡)松野文太郎
- 【西大村】(下諏訪)初崎三郎、平野タキ、山田九州男、石川レイ、(諏訪二区)松岡米作、(辻田)稲島トメ、(新成)高尾カメ、大川ケサ石丸勝一、(昭和通り)富永カク、高山嵩、岩浅マサエ、田崎比須右門、(坂口)山崎一、(西小路)美吉田信
- 原順一、(大和町)荒木ウメノ、(寿町)上滝隆次、(水一瀬)シメ、清水惣次郎、中尾勝、(乾馬場)部田造、御園保、川里鉄一、久田松豊次、(向陽町)迎良道、(柴田)楠本初治、(栄町)針尾正志、(水計)田添ツヤ子、(荒井)徳永安太郎、伊川英治、溝道ハル、鴨川シゲ、(赤佐古)貞松恒男、楠本佐久恵、藤崎新一、(徳泉川内)今里田さゆり、中村康夫、相田実ク、(杭田津四区)坂口善市、(上杭田津)御塚マツエ、山田長次郎、(下杭田津)川崎米作、(辻田)稲島トメ、(新成)高尾カメ、大川ケサ石丸勝一、(昭和通り)富永カク、高山嵩、岩浅マサエ、田崎比須右門、(坂口)山崎一、(西小路)美吉田信
- 義、(松山)溝口順一郎、田中シゲ、(古町)田中セキ、池田ツツ子、箕田花枝、中島雄次郎、(古町五区)川添シツ、(古町六区)中島武治、岩永カツ、今泉ケサ子、沢島かの、伊藤善作、(松並一)吉村春枝、三木源太郎、井石登志枝、石井ヨリ、山口邦一(松並二)吉田初一、二宮キク、(榎馬場二)山川マキ、吉田ぬい、高月喜久松、岡田栄一、山内喜太夫、上田かを福本芳樹、(大川田町)原口幸市、本田一、高富かめ、成山イシ、満井良作、(原口町)山口茂七郎、吉村とら、小川秀行、(堺町)杉山はつ、(原口住宅)志摩三郎
- 【豊瀬】(荒瀬)福田善太郎、(松原)森山士代松、山口義雄、新ヶ江辰一、筆口シカ、岩永武道、佐々木進、穂坂豊次、児玉ツヤ、杉尾フヂ、山口ヤス、赤岩カメ、藤田五子

お知らせ板

自転車の登録替え

もよりの場所で忘れずに

昭和三十三年自転車の廃止に伴い、自転車盗難の防止措置として、警察署ならびに市連合防犯組合では皆さんの協力を得て、これらの登録を

昭和三十三年自転車の廃止に伴い、自転車盗難の防止措置として、警察署ならびに市連合防犯組合では皆さんの協力を得て、これらの登録を実施してきました。その結果は昭和三十三年中、七十六件発生した自転車盗も、三十四年五十一件、三十五年は三十八件と減少し、その半面検査成績は昭和三十三年の三〇%から、三十四年は三九%、三十五年に至っては七三%と上昇しているであります。その原因はいらぬ限りあります。また、登録制度の要領にもある程度修正を加える必要もあつて、今回つぎの日程により、全面的に登録の更新を実施するようになりましたので

自転車の所有者は洩れなく登録をすまうようお願いします。

近頃妊婦学級開く

大村保健所では初妊婦のかたを対象として妊婦学級をすまうようお願いします。このため、母心ともに健康な家庭生活を営むために、妊娠、分娩、産褥、育児と二貫した知識を学び、あるいは実習を進行し、妊娠中の母体の健康保持増進をはかり、流産死産、病氣その他異常を予防し、健康な次代をなす赤ちゃんを分娩してもらうため。

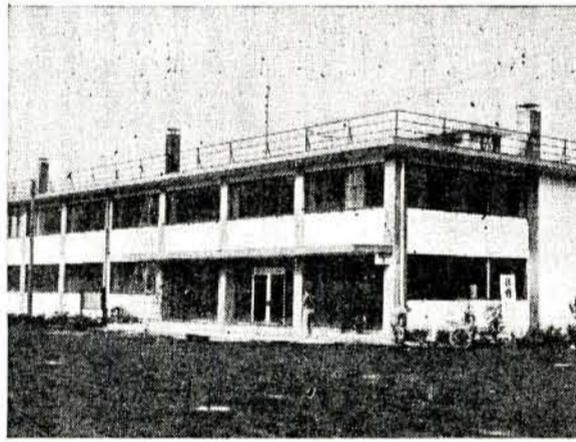
地区	月日	時間	実施場所
三浦	三月三日	自午前八時	今村公民館前広場
三浦	三月三日	自午後一時	三浦出張所前広場
三浦	三月三日	自午後三時	三浦出張所前広場
豊瀬	三月三日	自午前九時	豊瀬出張所前広場
豊瀬	三月三日	自午後五時	豊瀬出張所前広場
松原	三月三日	自午前八時三十分	松原小学校校庭
松原	三月三日	自午後五時	松原小学校校庭
竹松	三月二四日	自午前八時三十分	竹松駅前
竹松	三月二四日	自午後四時	こう天神社前
福重	三月二四日	自午前八時三十分	福重出張所前
福重	三月二四日	自午後四時三十分	福重出張所前

二、所有者(甲)票がなければ、買受をしない。などの点があり、また、登録制度の要領にもある程度修正を加える必要もあつて、今回つぎの日程により、全面的に登録の更新を実施するようになりましたので

郵便局・27日から 新しい局舎で執務

大村郵便局は局舎を新築中、おりにしての事務を取扱います。現局舎西北側五十メートル(西三城町)にある保険課分室を移転し、三月二十六日移転し、三月二十七日から平常ど

△登録手数料 一台につき三十円



△期日 三月二十四・二十五日(午前九時から午後四時まで)

△場所 新局舎二階(大村郵便局)

輸出試作品や改善費などに奨励費

輸出を目的として、新しく考案した製品や、現在輸出品であるものに、品質、機能、意匠等の改善をなし輸出の伸長に役立つことを通産大臣が認めたものに対して、その経費の一部を補助する制度がもうけられました。

該当されるかたで、ご希望があれば、商工水産課におたすねください。

(商工水産課)

△対象者 初妊婦

△場所 大村保健所

△開講 四月十八日(火)から開講、毎週火曜日

△時間 午後一時三十分、三時三十分

△開講期間 六週間(年五回開校予定)

△申込場所 大村保健所

△講義内容

第一課 妊娠中の衛生

第二課 妊娠中の衛生

第三課 妊娠中の衛生

第四課 お産の準備

第五課 お産の経過

第六課 産後の摂生

第七課 赤ちゃんの衣類

第八課 赤ちゃんの保育

第九課 赤ちゃんの入浴

その他 家族計画

くわしいことは保健所に問い合せください。

(大村保健所)

△対象者 初妊婦

△場所 大村保健所

△開講 四月十八日(火)から開講、毎週火曜日

△時間 午後一時三十分、三時三十分

△開講期間 六週間(年五回開校予定)

△申込場所 大村保健所

△講義内容

第一課 妊娠中の衛生

第二課 妊娠中の衛生

第三課 妊娠中の衛生

第四課 お産の準備

第五課 お産の経過

第六課 産後の摂生

第七課 赤ちゃんの衣類

第八課 赤ちゃんの保育

第九課 赤ちゃんの入浴

その他 家族計画

くわしいことは保健所に問い合せください。

(大村保健所)

△登録手数料 一台につき三十円